



2022年2月15日

各 位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ
代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 廣田 浩治
(コード番号 6464 東証第1部)
問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史
(TEL 06-6224-0193)

欧州ローラービジネスの構造改革に関するお知らせ

当社は、欧州ローラービジネス（オランダ本社工場及びボスニア工場）の全ての機能をボスニアへ集約し、オランダからローラービジネスを撤退することを決定しました。その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 欧州ローラービジネス構造改革の目的

当社は、昨年度よりスタートさせた「2021-2023 中期経営戦略」において、“利益率の抜本的改善”を据え、“ローラービジネスの構造改革”を掲げております。

ローラービジネスの収益改善を実現する上で、オランダ工場の高コスト体質は改善を図ることが困難と判断し、ローラービジネスの全ての機能をボスニアに集約することで、抜本的な生産性向上を通じ競争力を獲得いたします。

2. 集約の時期

ボスニア工場の現有用地を活用し、約2.5倍の建屋を本年4月に完成の予定で、現在既に設備等の移管を順次進め、6月以降大幅増強した新工場の本格稼働に向けて進める予定です。本年末を目標に、オランダのローラー工場の稼働を停止し、新たな欧州ローラービジネスに創り変える計画です。

3. 構造改革に係る費用（予定）

構造改革費用及び一時的生産中断による損益悪化 30億円

4. 構造改革の効果

新ボスニア本社工場での全面的な稼働が始まる2023年以降は、2021年比12億円（年間）以上の営業利益改善が見込まれます。

5. 業績に与える影響

構造改革に係る費用につきましては、2022年12月期の業績予想に織り込んでおります。

以 上